

第600回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「TBSプロデューサーと審議委員の意見交換」



平成 26 年 9 月 16 日

BST新潟放送

第600回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成26年9月16日（火）午後2時15分～

2. 開催場所 時事通信ビル（東京・銀座）9F会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長	松川公敏	副委員長	相羽利子
委員	高井盛雄	委員	佐々木広介
委員	正道かほる	委員	古賀豊
委員	小島良子	委員	行形貴子
委員	佐藤元	委員	佐藤明

○放送事業者側出席者

社長	竹石松次	専務	梅津雅之
常務	水田義雄	営業局長	斎藤和利
東京支社長	島田好久	報道制作局長	五十嵐幹史
ラジオセンター長	鍵富徹		

事務局

事務局長	小原弘志（社長室長）
事務局員	増山由美子（考查広報部長）

4. 議題 1、報告事項 「10月の新番組・単発番組」報告
2、審議事項 「意見交換」
TBS制作局ドラマ制作部プロデューサー 伊與田英徳氏
新潟放送番組審議委員10名

5. 議事の概要

新潟放送番組審議会は、1959年5月22日に第1回を開催してから、今回で600回目を迎えた。はじめに竹石松次社長が、新潟放送番組審議会の歴史を紹介し審議委員への感謝の言葉を述べた。

続いて、TBS制作局ドラマ制作部・伊與田英徳プロデューサーと、新潟放送番組審議委員との意見交換が行われた。

伊與田氏は、社会現象ともなった「半沢直樹」をはじめ「ルーズヴェルトゲーム」「リーダーズ」など、高視聴率ドラマを手掛けるTBSテレビのプロデューサー。まず伊與田氏から「ドラマの作り方」と題して、放送局でドラマが制作されていくプロセスや、「半沢直樹」の制作に当って、原作者である池井戸潤氏とのやりとり・キャスティング・このドラマに込めた思いなどが語られた。

審議委員からは、ドラマの内容と視聴率の関係や、最近のドラマ視聴傾向について等々様々な質問や意見が出され、活発なトークが展開された。